

経営比較分析表（令和元年度決算）

静岡県 森町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	水道事業	簡易水道事業	D4	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ² 当たり家庭料金(円)	
-	該当数値なし	1.30	1,320	

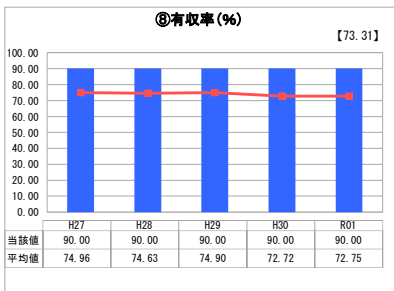
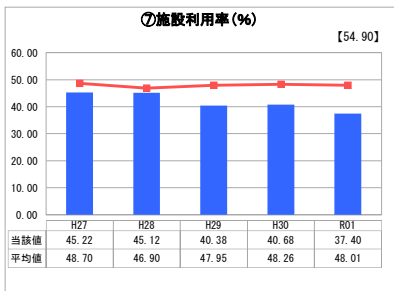
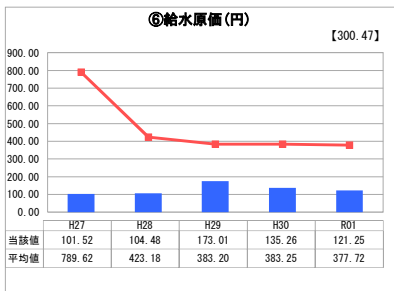
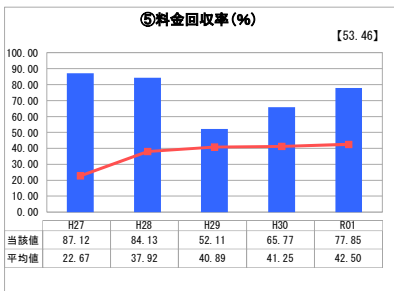
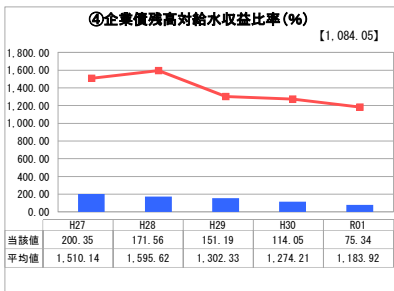
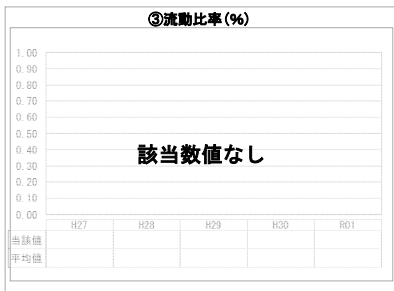
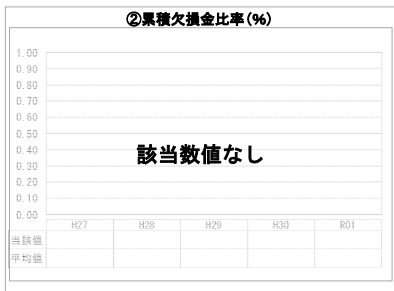
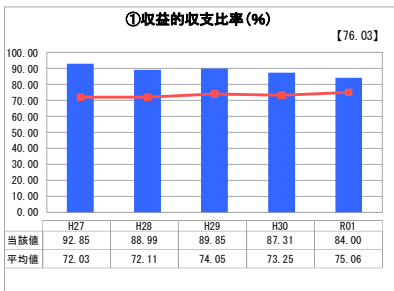
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
18,243	133.91	136.23
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
236	0.22	1,072.73

グラフ凡例

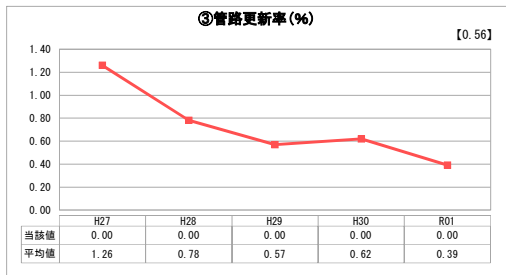
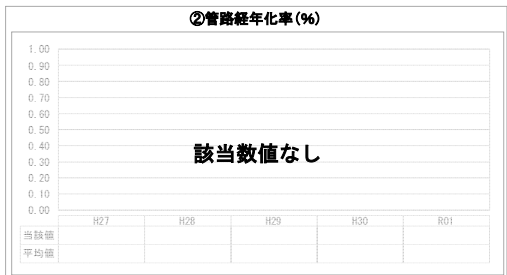
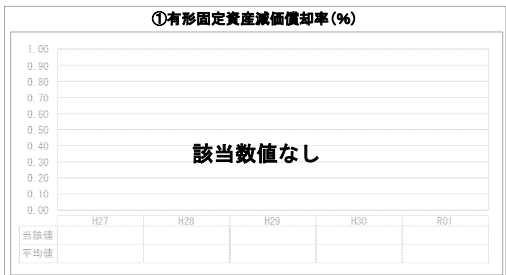
- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）

【】 令和元年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

給水人口及び給水戸数の減少が続き、給水収益は減少傾向であるため、収益的収支比率、料金回収率は共に100%を下回り、厳しい経営が続いている。経営規模が小さく、現状としては、施設の更新や大規模な修繕等は、基金の取り崩しや一般会計からの繰入がなければ実施できない状況にあるが、地元とも協議しながら更新及び修繕箇所を選定し、無駄のない効率的な事業実施に努めている。

2. 老朽化の状況について

40年以上経過した施設が多く、老朽化が進んでいる。現時点で行える対策として、地元・職員が協力し、点検をこまめに実施することで施設の維持に努めている。

全体総括

当町の3つの簡易水道は、山間部に点在する小規模な施設で地形的に施設統合が困難な状況にある。また、高齢化が進み人口の減少に伴う給水収益の減少、老朽化した施設の更新・修繕に係る費用の確保など、課題は多い。基金の活用等による施設整備を計画的に行いつつ、地元とも協議し、今後の経営について経営形態等を含めて検討する必要がある。